

書名	藤原京は日本の原点だ「藤原宮の御井の歌」を読み解いて			著者名	児玉 敏昭／著		
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-19675-6	本体価格	¥900	発売	2018/8/1
内容	『日本書紀』に記された、藤原京建設の計画。そこには天武・持統天皇らの知恵と一門の繁栄を願う壮大な夢が込められていた。神話に基づき、日の昇る聖なる山として名を馳せた香具山の麓に置かれた都。日本国家の原点ともいえる歴史の舞台がつくられた様子を、『万葉集』と現代の天文・地理情報から読み解く。従来の「藤原宮建設」や「藤原宮の御井の歌」の解釈に大胆に見直しを迫る。						

書名	古事記 日本のはじまり			著者名	斉藤 洋／文・その他 高畠 純／絵		
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-512378-2	本体価格	¥1,300	発売	2018/8/6
内容	「ルドルフとイッパイアッテナ」の斉藤洋による、日本のはじまり、日本の神様たちの物語。いちばん面白い「古事記」入門決定版！						

書名	天皇の歴史 9 天皇と宗教			著者名	小倉 慈司／著、山口 輝臣／著		
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-512671-4	本体価格	¥1,260	発売	2018/8/15
内容	三輪山を神体とした大王祭祀、伊勢神宮と大嘗祭の起源、神祇制度の変遷など、天皇の重要な側面を研究。古代の祭りから仏教色に染まった中近世、現代の皇室まで。						

書名	阿修羅像のひみつ 興福寺中金堂落慶記念			著者名	杉山淳司、今津節生、楠井隆志、山崎隆之、小林加代子、小滝ちひろ／著		
出版社	朝日新聞出版	ISBN	978-4-02-263075-9	本体価格	¥1,600	発売	2018/8/10
内容	天平の至宝、興福寺阿修羅像等は2009年に九州国立博物館でX線CTスキャナで撮影された。3面の下に別な顔があった、正面で合掌していたなど、驚くべき発見があった。9年に及ぶ画像解析の成果を所蔵者、保存科学、美術史、彫刻家、木材学の専門家が明かす。						

書名	お寺めぐりがもっと楽しくなる！まるわかり「仏像図鑑」			著者名	エディキューブ／編		
出版社	宝島社	ISBN	978-4-575-31381-9	本体価格	¥1,400	発売	2018/8/20
内容	<p>仏像は本来、どういう意味があるのか—仏像の世界は4つのステージで構成されており、仏さまの役割によって①如来②菩薩③明王④天に分けられています。たとえば「如来」は真理に目ざめた者、すなわち悟りの境地に達した者。「菩薩」は、真理を求め修行中の段階で、将来、如来になることが約束された者。「明王」は、正しい教えを聞き入れることができないくらい深い煩惱にとらわれた人々を有無を言わず救済。「天」は、インドの神様が仏教の世界に入ったもので、その効験は1点に特化したものが多く、如来・菩薩・明王を守るガードマンの役割も。</p>						

書名	日本史の論点—邪馬台国から象徴天皇制まで			著者名	中公新書編集部／編		
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102500-5	本体価格	¥880	発売	2018/8/21
内容	<p>「いい国(1192)つくろう鎌倉幕府」。しかし鎌倉幕府の成立を1192年とする見方は今や少数派だ、といった話を聞いたことがある人も多いだろう。日本史の研究は日々蓄積され、塗り替えられている。「邪馬台国はどこにあったか」(古代)、「応仁の乱は画期だったか」(中世)、「江戸時代の首都は京都か、江戸か」(近世)、「明治維新は革命だったのか」(近代)、「田中角栄は名政治家なのか」(現代)など、古代から現代まで各時代の重要テーマに豪華執筆陣が迫る。いま日本史の世界で注目されている論点は何か、どこまで分かっているのか、この1冊でつかもう。</p>						

書名	古都ハイキングBOOK			著者名			
出版社	エイ出版	ISBN	978-4-7779-5246-5	本体価格	¥1,300	発売	2018/8/27
内容	<p>「京都・奈良・鎌倉」京都・大原の歩き旅、京都一周トレイルを解説！鎌倉で寺社を巡りグルメも堪能。日帰り満喫ハイク、地元パン。奈良のおすすめ日帰り名山！</p>						

書名	飛鳥・藤原の宮都を語る「日本国」誕生の軌跡			著者名	相原嘉之／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08338-6	本体価格	¥1,900	発売	2018/8/31
内容	<p>飛鳥・藤原の地は、六世紀末から八世紀初めにかけてわが国の中心として栄えた。推古朝の豊浦宮・小墾田宮から皇極朝の飛鳥板蓋宮までの宮跡発掘の成果や高松塚古墳の壁画救出などについて豊富な図版を交えて紹介。マスコミを賑わした新発見については「旬の話題」としてコラムにまとめ、律令制による天皇を中心とした「日本国」誕生の過程を探る。</p>						